



令和4年 10月

# 志村坂上地区区民と区長との懇談会 報告書

板橋区政策経営部広聴広報課

## 目 次

## ページ

|     |                          |    |
|-----|--------------------------|----|
| I   | 概要                       | 1  |
| II  | 区長冒頭挨拶                   | 2  |
| III | 質問要旨及び区長回答               |    |
| 1 番 | 都営志村第 2 アパート跡地の活用について    | 3  |
| 2 番 | 災害（水害時）の備蓄品置場について        | 3  |
| 3 番 | 志村警察署移転後の跡地利用について        | 4  |
| 4 番 | 町会活動への行政の関わりと支援について      | 4  |
| 5 番 | 小豆沢二丁目 31 番遊び場の樹木の剪定について | 5  |
| IV  | 懇談（意見交換）                 |    |
|     | 「住みたい街板橋」を実現するために        | 6  |
| V   | 区からの情報提供                 | 9  |
| VI  | 区長結び挨拶                   | 10 |

## I 概要

### 1 開催日時

令和4年10月31日（月） 14:00~15:00

### 2 開催場所

志村坂上地域センター

### 3 出席者

住民側 22名

|              |     |     |
|--------------|-----|-----|
| 町会・自治会及び関係団体 |     | 22名 |
|              | 発言者 | 6名  |
| 一般公募         |     | 0名  |
|              | 発言者 | 0名  |
|              | 傍聴者 | 0名  |

区側 7名

区長、政策経営部長、区民文化部長、土木部長、危機管理部長、  
産業経済部長、広聴広報課長（司会）

## Ⅱ 区長冒頭挨拶

志村坂上地区の皆様には、日頃から区政全般にわたり、ご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に、多大なるご理解・ご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

今月の15日、16日に、令和元年以来、3年ぶりに「第51回板橋区民まつり」を開催いたしました。

開催にあたっては、来場者・出演者・出店者の検温・消毒や、各種エリア・演目における密集回避・飛沫抑制など、感染防止対策の徹底を行い、万全の体制で実施いたしました。

その結果、2日間で約41万人の大勢の方々にご参加いただき、皆様のご協力のもと、活気溢れる、賑やかな祭りとなりました。

志村坂上地区におかれましては、住民相互の親睦と交流を深め、地域の活性化と安心・安全なまちづくりに、多大なる貢献をいただいておりますことに、敬意を表します。

7月にはコロナ禍のため中止となった、野外活動自然教室の代替事業として、スタンプラリーを企画・実施し、12月には、ポイ捨て防止キャンペーンの実施を、予定していると同っております。

今後とも、地域コミュニティの形成による、暮らしやすい地域づくりにご尽力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

さて、板橋区は、令和4年に区制施行90周年を迎えました。

10月1日には、記念式典を実施し、区政功績者など約850名の方々にご参加いただき、会場が一体となって、90周年の節目をお祝いいたしました。

改めまして、板橋区の歴史・文化の重みを感じたところであり、先人たちが築いてきた大切な財産を継承しつつ、コロナ禍を乗り越え、誰一人取り残さず、成長し続けるまちの実現に向け、区政を推進してまいりたいと考えております。

また、「板橋区基本計画2025」における未来創造戦略で指向する、魅力創造発信都市と、安心安全環境都市の実現をめざし、喫緊の課題である新型コロナウイルス感染症へ適切に対応していくとともに、「いたばしNo.1実現プラン2025」の重点戦略の柱である「SDGs戦略」「デジタルトランスフォーメーション戦略」「ブランド戦略」を基本とし、未来を見据えた計画の着実な実現を図ってまいります。

また、SDGsに関しましては、国がその達成に向け、優れた取組を提案する自治体を募集・選定する制度である「SDGs未来都市」として、5月に板橋区が選定されました。

SDGs未来都市として選定されたことを契機に、「ものづくりのまち」という特徴・強みを活かしながら、「絵本のまち板橋」として、誰もが親しみ、身近に感じることのできる、絵本を軸とした取組みにより、若い世代の定住化、健康長寿のまちづくり、未来へつなぐまちづくりを、さらに推進してまいります。

最後となりますが、前回の志村坂上地区における懇談会の開催は、平成29年6月であり、早いもので5年が経過いたしました。

本日は、地域の課題はもとより、区政全般にわたる課題や要望などを、直接、お伺いできる貴重な機会ですので、これを活かした地域の課題解決、そして、区の発展につなげてまいりたいと考えています。

感染症の拡大防止を踏まえ、以前より短い時間での運営とはなりますが、有意義な懇談会にしたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

### Ⅲ 質問要旨及び区長回答

#### 1 番 都営志村第2アパート跡地の活用について

##### 志村五桜町会ご質問（要旨）

都営志村第2アパートの跡地は、現状では更地となっている。跡地の活用について、区で把握している情報があれば教えてほしい。

町会としては、災害時の避難場所、物資の保管場所として、跡地の一部を活用することを希望する。

##### 区長回答

都営志村第2アパート跡地は撤去団地に指定されたことを受けて、令和3年度に東京都が解体工事を実施し、現状では更地となっております。

東京都に問い合わせたところ、跡地の活用については、新たに都営住宅を建設する予定はなく未定であり、当面の間は閉鎖管理するとのことでした。

区としては、東京都に対して、災害時における避難場所や災害物資の保管場所として敷地の一部を使用したいという地域要望があることを伝えるとともに、跡地利用の検討状況について情報の把握に努め、地域の皆様の声が届くようにしてまいります。

#### 2 番 災害（水害時）の備蓄品置場について

##### 坂下一丁目南町会ご質問（要旨）

水害時の避難所に指定されている志村坂下小学校では、出水の状況により、校舎の上階へ避難場所を移動することができるようだが、災害用備蓄品は1階の倉庫にある。そのため、備蓄品が水に漬かって、活用できない状態にならないか心配である。もし、活用できない状況になった場合、区としてどのような対応を想定しているか教えてほしい。

##### 区長回答

区の基本的な考え方として、洪水ハザードマップにおいて、水害時に浸水の深さが5メートルを超え、かつ浸水継続時間が2週間を超える地域にある学校は、避難所として指定しておりません。

志村坂下小学校は、荒川が氾濫した場合でも、浸水の深さが最大で5メートル未満、浸水継続時間が3日未満であるため、2階以上を避難所として指定しております。

一方で、志村坂下小学校の備蓄倉庫は1階にあるため、水に漬かってしまい、備蓄物資が使えなくなってしまう可能性があることは認識しております。

震災と異なり水害時には、浸水するまでに一定の準備期間がとれるため、基本的には、避難所に従事する区の職員が、備蓄倉庫のある1階から2階以上の部分へ、必要な備蓄物資を運び上げることになります。

なお、人手が足りない場合には、安全性に十分留意したうえで、避難をされた地域住民の方々にも、お手伝いいただけるとありがたいと思っております。

### Ⅲ 質問要旨及び区長回答

#### 3番 志村警察署移転後の跡地利用について

##### 小豆沢一丁目町会ご質問（要旨）

現志村警察署移転後の跡地について、交番・防災広場の設置を希望する。

また、新庁舎が洪水の被害にあった場合を想定して、跡地を警察車両の一部避難所にすることを提案する。

警察署は東京都の管轄であると思うので、板橋区より東京都に対して要望を出していただきたい。

##### 区長回答

志村警察署移転後の跡地利用は、地域の安心・安全の観点から地元の意見・要望を十分に踏まえたものとなるべきと考えており、機会あるごとに警視庁へ状況の把握を行っております。

改めて警視庁に確認を行ったところ、現志村警察署は移転後に解体することは決まっているが、跡地の利用は決まっていないとの回答を得ております。

今後も跡地利用の検討状況に進展があれば、地域の皆様に速やかに情報提供を行うことを求めるとともに、交番・防災広場の設置及び水害時における警察車両の避難場所としての活用要望を伝え、できる限り地元に取り添っていただくよう、警視庁及び東京都へ要望してまいります。

#### 4番 町会活動への行政の関わりと支援について

##### 小豆沢二丁目町会ご質問（要旨）

町会への加入率の問題や高齢化が進んでいる状況の中で、町会が活動していくために、行政として手伝ってもらえることや財政的な支援はないか教えてほしい。

##### 区長回答

少子高齢化や単身世帯の増加等による町会加入率の低下や、町会役員等の担い手不足の課題は、他の地域でも聞き及んでおり、区としても大変憂慮しております。

町会・自治会への加入促進については、「広報いたばし」への掲載だけでなく、パンフレット作成の経費を補助金として町会連合会に交付するなど、継続して財政的な支援を行っております。

さらに今年度は、加入促進に向けたポスターの作成経費を増額して交付する予定であり、区としても町会・自治会の加入率の低下に歯止めをかけ、若い世代の皆さんの加入につなげたいと考えております。

また、区ではマンション等の建設の際に、事前に地元の町会・自治会と加入について協議し、「協議報告書」を区に提出するよう定め、その結果、約8割の事業者が町会・自治会に加入する意向を示しており、この取組が一定の効果を生み出したものと考えております。

区としては、町会・自治会への加入促進について、町会連合会とも協力しながら、効果的な方策について引き続き検討するとともに、東京都の好事例などの情報収集を進め、支援や情報提供を継続させていただきます。

### Ⅲ 質問要旨及び区長回答

#### 5番 小豆沢二丁目31番遊び場の樹木の剪定について

##### 小豆沢二丁目町会ご質問（要旨）

子どもたちの遊び場所として「小豆沢二丁目31番地遊び場」は利用され、町会行事でも使用している。しかし、樹木が茂りすぎて、落ち葉の清掃が追いつかない。また、樹木の枝葉が周囲にせり出し、電線にかかり危険な状態である。さらに、これから秋、冬に向けて落ち葉も多くなる。遊び場の利用者や周囲に居住する方々のためにも、適切な樹木の剪定をし、安心して使える遊び場としてほしい。

##### 区長回答

「区立小豆沢二丁目31番遊び場」の清掃や除草など日常的な維持管理は、「小豆2グリーンパーク」の皆さまが、「地域がつくる公園」の、いわゆる「里親」として行っていていただいておりますが、その中で、電線や近隣にも、目配り・心配りをしていただき、感謝しております。

樹木や遊具の点検・維持補修は区が行うこととなっておりますが、2～3年おきの高木剪定については、今年度すでに作業に着手しており、11月中旬を目安に完了する予定となっておりますのでよろしく願いいたします。

## 1. 金網公園をあずさわスポーツフィールドのサブグラウンドとして、防災・健康増進・ふれあいの広場とするための提案

### ご提案(要旨)

- ①現在、体育館通りより東側地域には区の防災無線が聞き取れない状態であるため、防災無線を設置して住民の不安を軽減してほしい。
- ②グラウンドの人工芝化、健康器具・子どもの遊具を充実し、さらにふれあいを深めていく場所にしてほしい。

### ①危機管理部長回答

防災行政無線は、近隣の状況や建物(障害物)の状況等を考慮し、音や反響状況についても現地調査を行ったうえで、学校や区施設、公園などに、区内全域で165か所に設置しております。

現在、小豆沢体育館通り周辺では、東坂下一丁目児童遊園、小豆沢公園、志村第四小学校と3か所に防災行政無線を設置しておりますが、気象条件や住宅周辺の環境等により、聞き取りづらい場所がでていることは認識しております。

一方で、防災行政無線は、300m程度の間隔をあけないと、スピーカー同士がハウリングを起こし、より聞き取りづらくなるという課題もあるため、既設の防災行政無線の角度を調整するなど、より聞こえやすくなるような検討をさせていただきます。

ご指摘いただいた聞き取りづらい状況や聞き逃しの不安を軽減していただくため、区では防災行政無線の放送内容を区ホームページで公開するほか、24時間以内に放送された内容を確認することができる電話応答サービス(0120-357-411 ※無料)により、放送内容をご確認いただくことを推奨しております。

また、有事の際は、防災行政無線の放送に加え、区ホームページのトップページ、防災メール、公式ツイッター、テレビのL字テロップなど様々な情報発信媒体で発信を行っていくので、ご活用ください。

なお、本日、机上に配付させていただいた、『防災ガイド・ハザードマップ2021』の10頁、11頁にも、防災に係わる「情報収集のしかた」の詳細が記載されているので、お時間があるときにご確認ください。

### ②土木部長回答

通称、金網公園の区画は、スポーツフィールドとして明確な位置付けはございませんが、小豆沢公園全体が都市計画上の「運動公園」であることもあって、種類を特定せず、キャッチボール、ドリブルといった様々な球技ができるボール遊びスペースとして利用いただいております。

人工芝については、火気やスパイクに弱い点や、利用制限がある点や、整備・維持経費が他の舗装に比べて格段に高いことから、管理者がいる有料の体育施設を中心に使用しており、子どもたちが自由に利用する現在の利用形態の中での人工芝使用には、課題が多い状況です。

健康器具の整備については、周辺の余裕空間など安全基準により設置場所が限定されることから、現在ある複合遊具の更新時期などを勘案し、その際、地元や利用者の皆さまと意見調整していきたいと思っております。

なお、日頃の修繕や利用上の問題などについては、南部土木サービスセンターで担当しており、施設の維持補修のほか、花づくりグループなどのメニューも用意しておりますので、気軽にご相談ください。

**2. あずさわスポーツフィールドを拡張し、船着き場公園を充実することで水辺公園としてイメージアップし、「住みたい街板橋」を実現するための提案**

**ご提案(要旨)**

- ①クルーズ船を増便し、区内外にPRすることで、船着き場公園の利用客を増やしてほしい。
- ②新河岸川沿いの遊歩道をランニングでさらに活用しやすいように、ランニングキロ数の表示や、夜間ライトを設置してほしい。
- ③新河岸川で、川を身近なものとしてとらえてもらい、イメージアップするためのイベントとして、区内の高校・大学のボート部によるレガッタの開催や支援物資の運搬訓練等を開催してほしい。

**①産業経済部長回答**

クルーズ船については、運航主体である「東京都公園協会東京水辺ライン」より潮の満ち引きの関係で、小豆沢発着場まで運行可能な日付は、限定されていると聞いております。

クルーズ船の増便については、「東京都公園協会東京水辺ライン」に、機会がある毎に要望してまいります。

PRについては、区公式ホームページで紹介するほか、いたばし観光センター及び板橋区観光協会窓口にて、チラシの配布を行ってまいります。

**②土木部長回答**

ご指摘の新河岸川右岸の通路は、東京都の管理する河川管理用通路となっており、河川の日常管理や水害など緊急時の緊急走行・作業空間として管理されております。

区が、東京都から河川区域の占用許可を得られるとすれば、その機能を犯さない範囲で、照明や距離標示を設置することも可能とは考えられますが、路面の整備も含め、それに見合う利用ニーズがあることが前提となります。

今般のお答えにあたり、庁内にも照会しましたが、現在のところ、ランニングコース整備のニーズは確認できていないことから、今後、スポーツ団体等から具体的な活用計画などが提案された際には、懸念されている防犯対策も含めて検討を行ってまいります。

**③政策経営部長回答**

船着き場公園(小豆沢公園河岸広場)と新河岸川を一体的に活用した取組を行うことは、近隣にお住まいの方を始め、多くの方に、川と地域に対する、より一層の魅力を感じていただくことにつながると考えております。

新河岸川を含め、水辺における緑豊かな自然の魅力をさらに高め、発信していく中で、ご提案いただいたイベントの開催も含め、さまざまな取組の可能性を考えてまいります。区としましても、「住みたい街板橋」を実現するために、皆様のご協力をいただきながら取組を進めていきたいと思っております。

## Ⅳ懇談(意見交換) 「住みたい街板橋」を実現するために

### 区長総括

小豆沢北町会の皆様をはじめ、志村坂上地域の皆様には、日頃から区政へのご理解、ご協力をいただき、感謝申し上げます。

この度は、小豆沢公園及びあずさわスポーツフィールドについて、ご評価、また貴重なご意見・ご提案をいただき、重ねて感謝申し上げます。

いただいたご提案について、すぐに対応できるものは対応し、検討が必要なものについては、いろいろなアイデアを駆使しながら、実現に向けて努力していきたいと思っております。

さて、小豆沢公園は、区の地形の骨格をなす武蔵野台地の崖線上から、一部はかつて「小豆沢河岸」と呼ばれた新河岸川の船着場まで続く、約7ヘクタールの区立公園であります。

近隣には、中山道の名所「清水坂(しみずざか)」や徳川吉宗が名付けたと伝わる「清水(しみず)薬師(やくし)」の庭を復元した「薬師の泉」、志村一里塚などの歴史的資産がたくさん残っており、小豆沢公園に残された崖線の景観を背景に、特徴ある街並みを見ることができます。

こうした中、小豆沢公園は、都市計画上の「運動公園」であることもあって、一昨年度、東京オリンピック・パラリンピック計画に合わせ、皆様のご協力をいただきながら、“あずさわスポーツフィールド”としてリニューアルオープンすることができました。

小豆沢体育館には日本水泳連盟公認の25mプールや武道場、室内競技場を有しております。そのほか屋外には、弓道場や野球場2面、庭球場2面を備え、公園中央部の楕円形通路“あずさわループ”が空間としての統一感やシンボル性を演出し、また利用者の動線が整理されたことにより、利用のしやすさが向上しました。

これにより「あずさわスポーツフィールド」は、地域において生涯スポーツを楽しめる場所として、また、スポーツによる健康づくりの拠点となる施設となりました。

オープン時はコロナ禍による外出自粛等が要請されていた状況でしたが、各種宣言が解除された今では、年齢や性別等にかかわらず多くの方々に賑わう公園となっております。

また、防災の面では、小豆沢体育館を大規模災害時に被災者へ適切な物資の供給を行うために、物資の集積拠点として活用し、備蓄物資が不足する場合は、東京都や他自治体からの支援物資の受入れを行い、その物資を集約し、各避難所へ配送する重要な役割を担います。

本日いただいた、地域の皆様からの評価やご意見を参考に、この志村坂上地区が、小豆沢公園を核とした歴史とスポーツの調和する新しい文化エリアとして成長・発展を続けるよう、これからも一緒に取組んでいきたいと思っておりますのでご支援のほどよろしくお願いいたします。

## V 区からの情報提供

### 1 こんなトラブル相談増えています！トイレ修理のトラブル増加中

#### ○概要

トイレが詰まったので、インターネットで探した業者に来てもらったところ、作業終了後、50万円近く請求されたというトラブルが発生しています。

市販のラバーカップを使用し解決できる場合があります。業者を呼ぶ前に試してみましょう。

事前に修理代や出張料金を確認し、追加工事が必要な場合は、作業内容と金額を確認し、納得できなければその場で契約しないようにしましょう。

安心して信頼できる業者の情報を日頃から準備しておきましょう。東京都下水道局のホームページでは、トイレの詰まり等排水に関して困った時に相談できる窓口を紹介しています。

○問合せ 消費者センター ☎03-3579-2266

**こんなトラブル相談増えています！**  
**トイレ修理のトラブル増加中**

**相談事例**  
●トイレが詰まったので、インターネットで探した業者に来てもらった。詰まりの解消には、便器を外し、機械で作業しなければならず、念のため高圧洗浄もした方がよいと言われた。慌てていたので料金についてよく確認しなかったが、作業終了後、50万円近く請求されてしまった。高額すぎるのではないかな？

**消費者センターからアドバイス**  
●市販のラバーカップを使用し解決できる場合もあります。業者を呼ぶ前に試してみましょう。  
●事前に修理代や出張料金などしっかり確認しましょう。現場の状況により追加工事が必要の場合は、作業内容と金額の確認をし、納得できなければその場で契約しないようにしましょう。  
●慌てないように、安心して依頼できる事業者の情報を日頃から準備しておきましょう。賃貸物件では、賃貸主管理会社にきちんと連絡してから対応しましょう。

**お役立ち情報**  
東京都下水道局のホームページではトイレの詰まり等排水に関して困った時に相談できる窓口を紹介しています。  
※原則として相談は無料ですが、点検・調査などについては費用がかかる場合があります。

東京都下水道局 排水なんでも相談所

### 2 「消費者お助けダイヤル188」について

#### ○概要

消費生活センターでは、商品やサービスなど消費生活全般に関する苦情や問合せなど、消費者からの相談を専門の相談員が受け付けています。

様々な消費者トラブルに巻き込まれたらまず相談してください。

○問合せ 消費者センター ☎03-3579-2266

**消費者トラブル ひとりで悩まず すぐ相談 消費者ホットライン**

**局番なし 188**

**「いやや」消費者ホットライン**  
様々な消費者トラブルに巻き込まれたらまず相談！  
「いやや188」泣き落とし、と覚えてください。

消費者ホットラインは地方公共団体が設置している身近な消費生活相談窓口にお任せします。  
月曜～金曜 9:00～16:30 板橋区消費生活センター (03-3962-3511)  
土曜 9:00～17:00 消費生活センター (03-3235-1155)  
土・日・祝日 10:00～16:00 消費生活センター

「板橋区消費生活センター公式ツイッター」のご案内  
公式アカウント shohi1tabashi

板橋区消費生活センターは、消費者トラブル情報などから役立つ情報をツイッターでタイムリーに発信しています。フォローをよろしくお願ひします。  
お急ぎでツイッターの登録をしよう！と、お急ぎで「2次元コード」または「URL」からツイッターを登録いただけます。

【URL】https://twitter.com/shohi1tabashi 【2次元コード】

### 3 マイナンバーカードでマイナポイント 最大20,000円分のマイナポイントがもらえる！

#### ○概要

マイナンバーカードの健康保険証の利用申込みや公金受取口座の登録を手続きすると、マイナポイントが付与されます。最大20,000円分のマイナポイントの受け取りができるマイナンバーカード申請期間が2022年12月末まで延長されました。

また、板橋区ではマイナポイント設定を支援するため、専用の窓口を設けています。

○問合せ 板橋区マイナポイント等支援ダイヤル ☎03-6630-5986

**マイナポイント 第2弾**  
**最大 20,000円分のマイナポイントがもらえる！**

| マイナンバーカードの<br>利用状況 | 健康保険証としての<br>利用状況 | 公金受取口座の<br>登録状況 |
|--------------------|-------------------|-----------------|
| 5,000円分            | 7,500円分           | 7,500円分         |

マイナポイントとは？  
マイナポイントとは、マイナンバーカードの利用状況に応じて付与されるポイントです。マイナポイントの付与は、マイナンバーカードの利用状況に応じて異なります。

**4STEP**  
STEP1 マイナンバーカードの取得  
STEP2 マイナンバーカードの活用  
STEP3 マイナポイントの付与  
STEP4 マイナポイントの活用

マイナポイントの活用は、安心・安全です！  
マイナポイントの活用は、マイナポイントの付与状況に応じて異なります。

マイナポイントの付与は、マイナンバーカードの利用状況に応じて異なります。

## Ⅵ 区長結び挨拶

本日は、限られた時間ではございましたが、貴重なご意見等をいただきまして、誠にありがとうございました。

本日の懇談会では、跡地の活用や、あずさスポーツフィールドに関する事など、テーマが多岐にわたり、地域の皆様の関心の高さを感じる機会となりました。

皆様からいただいたご意見・ご要望につきましては、できることは速やかに実行に移し、検討・調整を要するものについても、十分に検討し、よりよい区政の実現に向けて取り組んでまいりますので、今後とも、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

現在、新型コロナウイルス感染症の感染者数は、減少傾向となっておりますが、新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行も危惧されており、予断を許さない状況が続いております。

今後も刻々と変化する状況を的確に捉え、迅速・柔軟な対応を図り、区民の皆様に、安心・安全をお届けできるよう全力を尽くしてまいります。

結びにあたり、志村坂上地区の益々のご発展と、本日お集まりいただきました皆様の益々のご健勝、ご活躍をお祈りいたしまして、お礼のご挨拶に代えさせていただきます。本日は、誠にありがとうございました。